



中央小校区緑の会だより

2018年6月30日

発行責任者：

中央小校区緑の会

会長 瀬戸口 隆之

Vol.1

【概要】

2018年度が始まり、当会は5名体制で始動しました。春は、破竹採りなど竹林整備からスタートしました。また春の運動会に備え、緑の広場の整備を行いました。

中央小校区 緑の会

当会は、寝屋川市フラワーロード周辺において、植物等の生育や管理を通じて、子供が校区・学校において安心して生活できる環境づくりを推進するための活動を行うことを目的として2018年1月に発足した会です。

1. 活動内容

○ 竹林整備

中央小学校南門の横にある竹林に、今年も破竹が生えました。今年は、暖くなるのが早かったせいか、昨年より早い4月20日頃から生え出してきました。まさしく「破竹のいきおい」で伸びていきます。各メンバーは、お互いできる時間帯を見つけて、破竹採りを行いました。多く取れるときは、一日100本以上。採れた破竹は学校や地域の人に配り、食べていただきました。中央小の破竹はえぐみが少なく、特にタケノコご飯にするとおいしいです。

この竹林の地下茎はプール周辺まで伸びており、そこにも破竹が伸びます。それがプール本体を押し上げ、場合によっては破損させる恐れがある為、都度すべて伐採しました。この竹林は、中央小学校児童を見守る大切なものと考えており、これからも整備を続けていく予定です。



○ 中央小緑の広場の整備

- ・5月19日(土) 午前8~10時、参加者6名
- ・5月26日(土) 午前8~10時、参加者6名
- ・6月02日(土) 午前9~11時、参加者3名

6月3日に開催された中央小学校の運動会を前に、その校舎内の緑の広場の整備を行いました。あたり一面、シロツメクサ畑です。その花の蜜を求め、多くのミツバチたちがやってきます。運動会の開催中、競技の観戦や休憩などで多くの方がこの広場を利用するため、利用しやすいように芝刈り機や鎌を使って整備しました。短く刈ったシロツメクサ畑には、土の中にあるミミズや虫を食べに多くの鳥たちが集まってきます。緑の広場は、中央小児童が日々遊び場として利用するため、定期的に整備していく予定です。



○ フラワーロードの清掃

寝屋川市フラワーロード周辺の清掃を行いました。具体的には、植樹された木の根元周辺の雑草取りと、雨水溝周辺の清掃です。歩道に溜まる雨水を雨水溝まで通す穴は、そのままにしておくコケやごみで詰まります。それらを取り除ききれいにしました(右図)。これから梅雨の季節となりますが、その合間をみて、雑草取りと並行して続けていく予定です。



2. 今後の予定

- フラワーロード周辺の清掃(午前7時50分中央小正門集合、作業時間8~10時、雨天中止)
・実施予定日 8月(8/26)、9月(9/9、9/17)
- そのほか、当会に関連した様々な企画を試行していきたいと考えております。
- ※ 詳細は、下記連絡先及び中央小正門横の掲示板にてPRいたします。

当会では、参加メンバーを募集します。ご興味のある方は、下記連絡先にご連絡ください。

- 連絡先 中央小校区緑の会 (midori.chuo.2018@gmail.com)
- 当会には、代表電話はございません。基本メールにてご連絡させていただきますので、受信可能な設定変更をお願いいたします。
- お預かりした個人情報、当会連絡用以外には使用致しません。

※「中央小校区緑の会だより」は、活動内容を広くPRする目的で、四半期に一度発行します。